

## 多様性社会・男女共同参画推進課

### 1 市民プラザあくろす管理運営 予算科目(款・項・目) 10・35・23 [決算書145ページ]

男女共同参画推進センター，産業労働支援センター及び市民活動支援センターの三つの機能で構成する多様な市民活動の拠点施設として設置し，指定管理者制度を導入し運営しているもの

#### (1) 施設利用状況

ア 月別利用者数(来館者数) (印刷室利用者を含む。) (単位：人)

区分 月	あくろす諸室	男女共同参画 推進センター	産業労働支援 センター	市民活動支援 センター	月別計
4月	4,073	1,086	457	2,347	7,963
5月	3,825	1,415	356	2,731	8,327
6月	4,645	2,517	448	6,138	13,748
7月	4,359	1,820	386	7,406	13,971
8月	2,949	1,725	395	2,347	7,416
9月	4,295	1,663	401	2,748	9,107
10月	4,430	1,550	396	2,811	9,187
11月	4,766	1,517	518	2,752	9,553
12月	4,322	1,410	541	2,473	8,746
1月	3,716	1,483	349	2,452	8,000
2月	4,485	1,536	380	2,769	9,170
3月	6,672	1,829	413	2,564	11,478
計	52,537	19,551	5,040	39,538	116,666

イ あくろす諸室月別利用者数 (単位：人)

	会議 室1	会議 室2	研修 室1	研修 室2	研修 室3	研修 室4	研修 室5	和室	調理 室	保育 室	ホール1	ホール2	月別計
4月	637	423	217	331	457	61	134	247	82	20	800	664	4,073
5月	608	381	254	327	395	82	138	214	67	26	636	697	3,825
6月	749	419	296	412	486	72	133	240	104	42	871	821	4,645
7月	624	336	359	369	551	105	144	223	71	33	708	836	4,359
8月	555	312	159	218	303	82	117	172	40	12	521	458	2,949
9月	686	415	316	411	445	70	184	240	66	70	660	732	4,295
10月	665	454	293	421	515	68	154	253	77	24	773	733	4,430
11月	731	542	290	360	728	82	182	137	121	49	770	774	4,766
12月	683	397	299	357	467	77	162	90	118	75	792	805	4,322
1月	677	413	231	303	442	82	116	214	118	48	502	570	3,716
2月	733	431	285	395	465	104	169	159	125	18	827	774	4,485
3月	1,105	492	397	560	696	189	221	221	110	112	1,087	1,482	6,672
計	8,453	5,015	3,396	4,464	5,950	1,074	1,854	2,410	1,099	529	8,947	9,346	52,537

ウ 月別利用率

(単位：%)

月区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議室1	65.5	60.8	69.8	61.5	60.2	75.9	67.9	67.9	63.0	65.8	70.1	69.0	66.4
会議室2	55.2	56.9	60.7	58.5	52.3	65.0	61.8	68.2	63.2	66.1	71.0	58.5	61.3
研修室1	37.4	41.8	48.8	51.0	36.9	44.6	44.6	48.7	44.4	36.5	50.3	46.9	44.3
研修室2	45.1	39.5	52.8	52.3	42.2	50.4	52.8	54.1	47.3	52.7	50.6	47.4	48.9
研修室3	43.8	34.4	53.8	51.8	39.0	55.7	40.3	52.8	53.3	40.7	50.9	50.5	47.2
研修室4	29.2	32.6	40.6	51.5	44.0	37.7	31.3	36.9	41.0	38.5	43.2	44.9	39.2
研修室5	34.0	32.8	35.5	43.1	38.5	47.7	36.4	43.5	43.9	39.9	34.9	35.4	38.8
和室	37.1	33.3	42.7	41.0	31.6	37.4	33.6	31.7	15.8	33.3	26.6	27.9	33.3
調理室	6.6	6.7	13.3	6.4	2.7	7.4	7.4	11.1	12.8	11.4	12.4	9.7	8.9
保育室	2.7	1.8	18.8	11.5	3.7	16.2	6.2	12.7	17.9	10.8	16.3	14.6	11.0
ホール1	52.3	41.5	56.2	56.7	40.6	58.4	47.2	50.6	53.6	39.0	48.5	51.8	49.7
ホール2	40.8	40.8	51.5	54.1	37.7	55.4	45.4	52.7	48.7	36.2	50.3	53.3	47.2
諸室平均	37.5	35.2	45.4	45.0	35.8	46.0	39.6	44.7	42.7	39.2	43.8	42.5	41.4
スモールオフィス	100	85.7	85.7	78.6	85.7	85.7	85.7	85.7	85.7	85.7	71.4	71.4	83.9
全体平均	60.5	53.8	60.2	57.3	54.2	60.6	56.6	60.6	58.8	56.4	54.0	53.2	57.2

※ 諸室の各月における利用率は、諸室ごとの月間の貸出可能時間と利用時間との比率。諸室の合計の利用率は、諸室ごとの年間の貸出可能時間と利用時間との比率

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、諸室の利用をキャンセルした場合は、利用料金を全額還付した。

(2) 調布市市民プラザあくろす運営連絡会

ア 概要 市民プラザあくろすの円滑な運営及び連携を図るため、男女共同参画推進センター、産業労働支援センター、市民活動支援センター及び指定管理者により設置したもの

イ 委員構成等 各センター職員（6人）及び指定管理者職員（6人）をもって組織 男7人、女5人

ウ 開催回数 12回

2 男女共同参画推進事業 予算科目(款・項・目) 10・35・25 [決算書145～147ページ]

男女共同参画社会の実現を目指し、「調布市男女共同参画推進プラン」に基づいて総合的、計画的に男女共同参画推進のための事業を実施するもの

(1) 市の審議会や委員会における女性の参画状況

ア 基準日 令和4年4月1日

イ 市の審議会や委員会における女性の割合

		2年度	3年度	4年度
委員全体	委員総数	1,206人	1,206人	1,221人
	女性委員の総数	382人	403人	397人
	女性の割合	31.7%	33.4%	32.5%
委員のうち 市職員	委員総数	396人	411人	412人
	女性委員の総数	76人	85人	83人
	女性の割合	19.2%	20.7%	20.1%
市職員を除く委員	委員総数	810人	795人	809人
	女性委員の総数	306人	318人	314人
	女性の割合	37.8%	40.0%	38.8%

※ この表における「市職員」は、特別職（市長、副市長、教育長）及び職員（再任用職員・任期付職員を含む。）をいう。

(2) 主催事業

ア 講演会

男女共同参画への理解を深め、自らの問題として認識し行動するきっかけとするための講演会を企画した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
「マチズモを削り 取れ」の著者武田砂 鉄氏が語る男女平 等社会	令和4年 8月7日	市民プラ ザあくろ す ホー ル1・2	事前に募集した市民ア ンケート「あなたの身 近にある“これって男 女平等じゃない”」の エピソードを、男女共 同社会の観点から読み 解き、お話いただくも の	武田 砂鉄氏 (作家)	43人 (3人)

イ 講座等

男女共同参画社会の実現を目指し、意識啓発のための講座等を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
だれでもアカデミ ー講座 怒りで後 悔しない!「アンガ ーマネジメント講 座」～家族・友人・ 職場の心地よい人 間関係を考える～	令和4年 7月16日	市民プラ ザあくろ す 研修 室3	感情の中でも特にマイ ナスな結果を引き起こ す原因となりがちな 「怒り」に正しく対処 する知識や技術につい てお話いただき、自分 の感情をコントロール する方法を学ぶもの	松崎 晃一氏 (日本アンガ ーマネジメン ト協会参事)	40人 (6人)

ほっとサロンスペシャル企画「パパとママのべびいケア」	令和4年 10月1日	市民プラザあくろす ホール1・2	赤ちゃんの発達段階に応じた姿勢と赤ちゃんの気持ちよさに着目した育児法についてお話いただく。父親と母親と1歳未満の赤ちゃんが一緒に参加して学び体験するもの	吉田 敦子氏 (助産師・整体師)	大人22人 乳児12人 (1人)
自分と向き合い、相手に伝える アサーションを知ろう～身近な人やパートナーとの関係に困っていませんか?～	令和4年 11月18日	市民プラザあくろす 研修室3	DV(モラルハラスメント)について解説し、自分も相手も大切にするアサーティブコミュニケーションについて学ぶもの	花崎 晶氏 (公認心理師・産業カウンセラー)	10人 (0人)
仕事と介護の両立講座～知恵と情報を持ってそなえよう～	令和5年 2月11日	市民プラザあくろす 研修室3	介護による離職を少なくするために仕事と介護を両立するための情報を提供するもの	和氣 美枝氏 (株式会社ワーク&ケアバランス研究所代表取締役)	12人
知ってて良かった!ママの産前産後のリアル～頑張るパパの質問に答えます～	令和5年 2月20日 ～	動画配信	産前産後の女性の身体の変化を学びながら男性ができること、やらなくてはならないことを知ることができる動画	吉田 敦子氏 (助産師・整体師)	視聴回数 538回/ 令和5年 3月31日 時点
女性が考える女性のための防災講座～もしものとき、トイレ、どうする?～	令和5年 3月3日	市民プラザあくろす 研修室3	災害時のトイレ問題にテーマを絞り、携帯トイレの使用や処理方法についての実技を通して、防災に強い心を持って備え、いざというときに力を発揮できるよう学ぶもの	高橋 聖子氏 (インクルラボ代表)	18人
調布市パートナーシップ宣誓制度からはじまる未来～多様な性から考える。暮らしやすい地域社会って?～	令和5年 3月11日	オンライン(ZOOM)	調布市パートナーシップ宣誓制度の開始を契機として、LGBTやSOGIなど多様な性に関して、あらためて学ぶ機会を提供するもの	鈴木 茂義氏 (プライドハウス東京理事・公立小学校非常勤講師)	13人

女性の「キャリア研究」	令和4年 12月7日	白百合女子大学	大学生に対して、女性の社会的・経済的自立の必要性について考える機会を与えるもの	長谷川 能扶子氏（1級キャリアコンサルティング技能士）	56人
	令和4年 12月14日				57人
女性のための起業セミナー（産業労働支援センター、日本政策金融公庫、多摩信用金庫と共催）	令和5年 2月16日	市民プラザあくろすホール1・2	女性の多様な働き方の一つとして、起業という選択肢があることを啓発し、起業への支援につなげるもの	佐藤 久美子氏（トリミングサロン「ドギーベリー」代表取締役）	7人

ウ 展示

名称	実施期間	テーマ・内容	場所
ジェンダーギャップに関する展示	通年	男女共同参画意識を啓発するため、日本における最新のジェンダーギャップ指数や世界の男女格差ランキング一覧を展示	男女共同参画推進センター内

(3) 男女共同参画推進センター通信「しえいくはんず」の発行

男女共同参画に係る情報を広く市民に周知するため、広報紙を5,000部発行し、市内公共施設等で配布した。また、調布市ホームページにも掲載した。

号	テーマ	特集内容
54	パパの育児休暇最前線	男性の育児休暇の現状や概要、育児・介護休業法の改正内容、調布市内在住で育児休暇を取得した男性インタビュー記事等を掲載することで、男性の育児休暇の必要性と身近な制度になっていることを紹介するもの

(4) 図書・資料コーナーの運営

男女共同参画推進センター内に購入した図書等を配架し、利用者の閲覧・貸出しに供することで、男女共同参画に関わる知識を深められるようにした。

ア 図書・資料コーナー

図書の購入 52冊（雑誌、行政資料等を含む蔵書数 2,467冊）

新規貸出登録者数 69人（貸出登録者数 347人）

貸出状況 延べ379人、489冊

イ 図書の展示

来館者に伝えたいテーマの図書を男女共同参画推進センター等に展示した。

実施期間	テーマ
令和4年7月1日～31日	アンガーマネジメント講座の開催に併せて、アンガーマネジメントに関連する図書を展示
令和4年7月1日～8月31日	武田砂鉄講演会の開催に併せて、武田砂鉄氏著書の本や男女平等に関連する図書を展示
令和4年8月1日～31日	シングルマザーズルームのファシリテーターがおすすめする絵本を展示

令和4年8月1日～令和5年3月31日	父親向けにパパ育児や育児と仕事の両立に関連する図書を展示
令和4年11月1日～30日	DVや性暴力被害の防止と理解を促進させるため、テーマに関連する書籍を展示
令和5年3月1日～31日	防災講座の開催に併せて、日頃から備える防災をテーマに関連する図書を展示
令和5年3月1日～31日	3月8日の国際女性デーに併せて、女性の生き方を考える日をテーマにした図書を展示

(5) 市民参加事業「男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず2022」

参加団体を公募し、7団体による実行委員会及び2団体の協力により、市民プラザあくろすで開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約制で開催。期間中の参加者は、スタッフを含め延べ259人であった。また、男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず2022記録集を200部発行し、男女共同参画推進センター内の図書・情報コーナーに配架した。保育人数は2人

ア 開催日 令和4年6月18日・19日

イ テーマ 「気づいて築く心地よい関係」

ウ 内容

(7) 実行委員会企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
荒川和久講演会 人生100年時代を自分らしく生きるメソッド～「超ソロ社会」を迎える私たちに今必要なこと～	令和4年 6月18日	「周囲とのつながり」を上手に構築し、講師が提唱する「ソロ社会」で自分らしく生きる視点を伝えることで、性別にとらわれず、つながりの中で「自分らしく」生きる方法を考える機会とするもの	荒川 和久氏 (独身研究者・コラムニスト)	44人 (2人)
インタビュー動画・パネル展示 「気づいて築く共生社会」ーこころ&おなかまんぷくまんぷくー	令和4年 6月18日・ 19日	調布市内のフードバンクと子ども食堂に活動内容のお話を伺い、パネルと動画(20分程度)を作成し、展示及び上映を行うもの		77人

(イ) 参加団体企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数
自分を知る無料カウンセリング体験	令和4年 6月18日	心理テストの結果を用いてカウンセリングを行い、自分を知る手がかりとしてもらうもの	COCORO テラス カウンセリングサークル	9人

「こちよく暮らしはたらく」を考える座談会	令和4年 6月19日	ライフステージごとの自分らしいはたらき方や暮らし方について、ワールドカフェスタイルで語り合うもの	非営利型株式会社 Polaris	4人
足と靴の基本知識講座	令和4年 6月19日	足や靴, 歩き方について困っている人の個別相談と自分に合った上履き・体育館シューズの選び方を伝える講座を開催	フットの会	8人
みんなで「元気」になろう～障がい者のアート展～	令和4年 6月19日	「げんき」をテーマとした障がい者のアート作品を展示	企画：調布美術研究所 協力：社会福祉法人調布を耕す会・NPO法人ファーストステップ	13人
自然物を使って写真立てをつくろう！！	令和4年 6月19日	木の実や枝, 葉っぱ, 貝殻や砂, 石ころなど多数の自然物を使ったオリジナル写真立てを作るワークショップを開催	こどもアートくらぶ	24人
親子で「迷路づくり」～段ボールめいろをつくらう！～	令和4年 6月19日	親子同士の会話や関わりを大切にしたい段ボール迷路を製作するワークショップを開催	きらきらキッズ	22人
フードドライブ「食べられるのにもったいない！必要としている方へ届けます」	令和4年 6月19日	家庭からの寄贈食品を集めるとともにフードバンクの活動について周知の拡大を図るもの	フードバンク調布	21人

(6) 一時保育事業

男女共同参画推進のための講座, 講演会又は男女共同参画推進フォーラムの事業開催時に, 1歳以上就学前の幼児を連れて参加した保護者のために, 別室で一時保育を行った。

	2年度	3年度	4年度
保育延べ人数(人)	15	14	12

(7) 相談事業

男女共同参画の視点に立ち, 生活, 心・健康のこと, 家庭における暴力の問題, 仕事や再就職などの社会環境や家族の形態の変化により生じる様々な悩みについて女性又は男性の相談員が応じ, 相談者自身が解決の糸口を見いだして, 性別にとらわれない自由な生き方を選択できるよう支援する相談を行った。

ア 女性の生きかた相談

〈利用状況：面接相談〉

	2年度	3年度	4年度
相談枠設定件数（件）	403	395	394
相談件数（件）	307	309	290
利用率（％）	76.2	78.2	73.6

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い面接相談の枠内での電話相談も可能とした。

〈利用状況：電話相談〉

	2年度	3年度	4年度
相談件数（件）	78	102	107

※ 電話相談の相談時間として、年間で165時間の枠を設定した。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	2年度	3年度	4年度
自分自身の生き方	345(60)	363(73)	359(82)
夫婦関係	160(14)	144(12)	159(15)
家族・親族の人間関係	197(35)	216(49)	175(58)
その他の人間関係	102(17)	105(14)	121(21)
健康	97(32)	75(35)	94(40)
暮らしのこと	141(35)	149(39)	114(39)
暴力	104(10)	72(8)	76(13)
その他	25(9)	29(11)	30(10)
合 計	1,171(212)	1,153(241)	1,128(278)

※ 相談内容内訳件数は、面接相談と電話相談を合計した件数で、括弧内はその内電話相談で受けた件数

※ 一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

イ 女性のための法律相談

〈利用状況〉

	2年度	3年度	4年度
相談枠設定件数（件）	154	156	156
相談件数（件）	119	121	96
利用率（％）	77.3	77.6	61.5

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	2年度	3年度	4年度
夫婦関係（離婚等）	95	77	53
家族・親族の人間関係（相続等）	9	23	15
その他の人間関係（人権侵害等）	7	0	2
暮らしのこと（金銭貸借等）	1	6	9
暴力	20	20	9
その他	7	15	10
合 計	139	141	98



※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

ウ 女性のヘルスケア相談（思春期～更年期）

〈利用状況〉

	2年度	3年度	4年度
相談枠設定件数（件）	34	43	32
相談件数（件）	14	13	10
利用率（%）	41.2	30.2	31.3

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	2年度	3年度	4年度
体の不調	6	10	7
性・妊娠・出産	0	1	1
不妊について	0	0	0
心に関して	12	12	4
暴力	7	4	0
その他	2	0	1
合 計	27	27	13

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

エ 女性のための仕事&生活サポート相談

〈利用状況〉

	2年度	3年度	4年度
相談枠設定件数（件）	50	60	54
相談件数（件）	38	47	43
利用率（%）	76.0	78.3	79.6

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	2年度	3年度	4年度
就職活動	7	6	4
適職探し	0	9	9
転職希望	1	3	3
ワーク・ライフ・バランス	3	1	6
労働条件・労働環境	1	1	0
職場の人間関係	4	4	2
セクハラ・パワハラ	0	0	0
暴力	4	3	2
その他	21	23	17
合 計	41	50	43

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

オ 働く女性の人生相談

〈利用状況〉

	2年度	3年度	4年度
相談枠設定件数（件）	45	48	48
相談件数（件）	30	29	35
利用率（％）	66.7	60.4	72.9

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	2年度	3年度	4年度
自分自身の生き方	12	17	21
夫婦関係	5	2	13
家族・親族の人間関係	3	5	11
その他の人間関係	4	6	3
健康	0	0	0
暮らしのこと	1	0	0
暴力	2	0	5
その他	5	13	12
合 計	32	43	65

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

カ 男性のための相談

〈利用状況〉

	4年度
相談枠設定件数（件）	35
相談件数（件）	12
利用率（％）	34.3

※ 令和4年8月から試行的に実施

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い電話での相談も可能とした。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	4年度
自分自身の生き方	5
夫婦関係	4
家族・親族の人間関係	3
その他の人間関係	3
健康	0
暮らしのこと	1
暴力	2
その他	2
合 計	20

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

キ 暴力に関する相談内容分類

市民相談課（家庭相談）、子ども家庭課（母子・婦人相談）及び多様性社会・男女共同参画推進課が受けた相談のうち、暴力に関する相談内容をまとめたもの

令和2年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	1	60	3	0	0	11	0	1	0	0	4	72
精神的暴力	4	159	27	6	9	16	4	3	0	0	44	184
性的暴力	0	23	0	1	0	1	0	3	0	0	0	28
経済的暴力	0	50	1	2	0	0	0	0	0	0	1	52
合 計	5	292	31	9	9	28	4	7	0	0	49	336

令和3年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	1	46	1	4	4	2	1	1	0	0	7	53
精神的暴力	1	119	22	9	11	15	2	1	0	1	36	145
性的暴力	0	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	10
経済的暴力	0	42	3	1	1	1	0	0	0	0	4	44
合 計	2	216	26	14	16	18	3	3	0	1	47	252

令和4年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	0	105	4	6	3	0	0	0	0	0	7	111
精神的暴力	5	283	12	6	7	5	2	5	0	0	26	299
性的暴力	0	6	0	0	0	0	2	1	0	0	2	7
経済的暴力	0	71	1	0	1	2	0	0	0	0	2	73
合 計	5	465	17	12	11	7	4	6	0	0	37	490

※ 暴力の内容と受けている相手について、一人で複数の内容があるため、件数は重複している。

※ 「配偶者」には、法律婚だけでなく事実婚や現在離婚している関係も含む。

ク グループ相談（事業名：ほっとサロンしえいくはんず）の実施

相談員（専門家）の進行のもと、仕事と子育ての両立、家族や家庭のこと、体の不調などの同じ悩みを持つ者が集まり、少人数で話し合うもの

(7) 開催回数 10回

(イ) 参加人数 延べ23人（保育数 延べ2人）

実施日	テーマ	参加者数 (保育数)
令和4年 4月23日	シングルマザーズルーム	1人
令和4年 4月27日	赤ちゃんと一緒に ママとパパの子育てサロン	大人2人 乳児2人
令和4年 7月27日	産後の身体を知ろう！～骨盤トレーニングで「こころ」と「からだ」を整えよう	6人 (2人)
令和4年 7月30日	シングルマザーズルーム	—※
令和4年 9月30日	ポジティブに考えてみませんか？ これからの生き方、働き方～WITH コロナの時代に～	2人
令和4年 10月22日	シングルマザーズルーム	—※
令和4年 10月26日	産後の身体を知ろう！～骨盤トレーニングで「こころ」と「からだ」を整えよう	4人 乳児4人
令和5年 1月21日	シングルマザーズルーム	2人
令和5年 1月25日	赤ちゃんといっしょに ママとパパの子育てサロン	2人 乳児2人
令和5年 1月27日	初めてのことにチャレンジ、人生後半戦が面白い！	2人

※ キャンセル等により参加者なし

#### ケ 相談事業に伴う一時保育事業

1歳以上就学前の幼児のいる相談者のために、別室で一時保育を行った。

	2年度	3年度	4年度
保育利用相談件数(件)	12	5	14
保育延べ人数(人)	17	6	17

#### コ 女性のための支援事業

相談支援の一環として、経済的理由などにより生理用品を用意することが困難な方に対して生理用品を配布。女性のための相談事業のチラシを併せて配布した。

配布数 27セット

#### (8) 団体・グループ活動支援事業

男女共同参画社会の実現を目指し、広く市民の男女平等意識の啓発・普及や女性の社会参画等の推進事業を行う市民活動団体の支援を行うもの

令和4年度における調布市男女共同参画推進活動費補助金の申請は、2件

#### (9) 調布市男女共同参画推進センター運営委員会の運営

##### ア 概要

(7) 男女共同参画推進センターの円滑な運営及び男女共同参画社会の実現に向けた事業について検討

するもの

(イ) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第27条に基づく協議を行う場として、地域における女性の活躍について議論するもの

(ウ) 調布市男女共同参画推進プランに基づく事業等の実施状況について議論するもの

イ 委員構成等 有識者（3人），団体推薦者（3人），公募市民（1人）をもって組織 男3人，女4人

ウ 開催回数 4回（令和4年6月14日，同年9月13日，同年12月12日，令和5年3月16日に開催）

(10) 女性活躍推進事業「えるぼし認定を取得した企業紹介」

市内にある女性活躍推進企業認定「えるぼし認定」を取得した企業を紹介し，女性が活躍できる職場作り等の情報提供を行うもの。取材結果を市ホームページ等に掲載した。

実施回数 1回

※ 「えるぼし認定」は，厚生労働省が実施している認定制度であり，女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき，一定基準を満たし，女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業を認定するもの

(11) 調布市男女共同参画推進プランの推進

ア 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の運営

(ア) 概要 「調布市男女共同参画推進プラン」を推進し，男女共同参画の総合的かつ効果的な推進を図るため，市の「男女共同参画のための重点的取組」などについて庁内各部署が組織横断的に連携しながら協議検討するもの

(イ) 委員構成等 市職員（14人）をもって組織 男7人，女7人

(ウ) 開催回数 1回（新型コロナウイルスの影響に伴い書面開催）

イ 調布市男女共同参画推進プラン推進委員会の運営

(ア) 概要 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の専門委員会として設置し，調布市男女共同参画推進プランの実施状況報告書の内容等について検討するもの

(イ) 委員構成等 市職員（8人）をもって組織 男3人，女5人

(ウ) 開催回数 1回（新型コロナウイルスの影響に伴い書面開催）

ウ 調布市男女共同参画推進プラン改訂版実施状況報告書の作成

令和3年度に実施した男女共同参画に向けた取組を取りまとめ，庁内各部署へ配布した。

発行部数 100部

(12) 配偶者暴力防止事業

ア 配偶者暴力防止及び被害者支援に関する講座・講演会

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
自分と向き合い，相手に伝えるアサーションを知らう～身近な人やパートナーとの関係に困っていませんか？～	令和4年 11月18日	市民プラザあくろす3階 研修室3	DV（モラルハラスメント）について解説し，自分も相手も大切に するアサーティブコミュニケーションについて学ぶもの	花崎 晶氏（公認心理師・産業カウンセラー）	10人 (0人)

デート DV 出前講座	令和 5 年 3 月 7 日	市立第八 中学校	中学 3 年生を対象に、 デート DV について学 び、意識の醸成を図る もの	杉野 公彦氏 (弁 護士)	103 人
-------------	-------------------	-------------	--	------------------	-------

イ 調布市配偶者暴力防止等対策ネットワーク会議の開催

(ア) 概要 配偶者からの暴力防止及び被害者支援に関する対策を推進し、被害者の支援等に携わる関係機関相互の連携強化を図るもの

(イ) 委員構成等 市職員（6 人）、関係機関委員（8 人）をもって組織 男 7 人、女 7 人

(ウ) 開催回数 1 回（令和 4 年 1 1 月 1 1 日に開催）

ウ パープルリボン・プロジェクト in ちょうふの実施

毎年 1 1 月 1 2 日から同月 2 5 日までの国の「女性に対する暴力をなくす運動」週間にちなんで、様々なイベントを実施した。また、当該月は「児童虐待防止推進月間」でもあり、DV と児童虐待の間には密接な関係が認められることから、「オレンジリボンキャンペーン」と連携して事業を実施した。

(ア) パープルリボンの着用

女性に対する暴力根絶運動の国際的なシンボルマークであるパープルリボンを、令和 4 年 1 1 月 1 日から同月 3 0 日までの間、市の職員等が着用することで、暴力を許さない意識を共有するとともに、暴力根絶に向けた市の姿勢をアピールした。

(イ) デート DV ・性暴力防止啓発パネルの展示

a 内容

総合福祉センターの「ウインドウ美術館」に、若い世代に向け内閣府男女共同参画局のポスターとメッセージを展示した。

b 期間 令和 4 年 1 1 月 1 日から同月 3 0 日まで

(ウ) DV と性暴力関係の書籍展示

a 内容

男女共同参画推進センター内の図書・情報コーナーに「DV ・性暴力」に関するセンター蔵書書籍を展示した。

b 期間

令和 4 年 1 1 月 1 日から同月 3 0 日まで

### 3 調布市パートナーシップ宣誓制度

多様な性的指向・性自認の方の生活上の不便の軽減を図り、多様な生き方・暮らし方ができる社会の形成に向け、パートナーシップ関係にある 2 者がパートナーシップ関係にある旨を宣誓したことを市が証明するもの

(1) パートナーシップ宣誓制度に係る窓口担当者連絡会を開催

ア 概要 東京都パートナーシップ宣誓制度に加え、調布市パートナーシップ宣誓制度の概要、各課での対応状況等を共有するもの

イ 開催回数 2 回（令和 4 年 1 0 月 2 6 日、同年 1 2 月 2 6 日に開催）

(2) パブリック・コメント手続の実施

ア 実施期間 令和 4 年 1 2 月 5 日から令和 5 年 1 月 1 0 日まで

イ 意見提出者数及び提出意見数 1 8 件（1 8 人）

- (3) 男女共同参画推進課から多様性社会・男女共同参画推進課へ組織変更及び調布市パートナーシップ宣誓制度の創設（令和5年2月20日）
- (4) 制度に関する職員向け動画の作成及び庁内説明会の開催（令和5年2月22日）
- (5) LGBTQに関する講座の実施

講座名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数
調布市パートナーシップ宣誓制度からはじまる未来～多様な性から考える。暮らしやすい地域社会って？～	令和5年3月11日	オンライン配信（ZOOM）	調布市パートナーシップ宣誓制度の開始を契機として、LGBTやSOGIなど多様な性に関して、改めて学ぶ機会を提供するもの	鈴木 茂義氏 （プライドハウス東京理事・公立小学校非常勤講師）	13人

- (6) 宣誓及び届出の受付開始日 令和5年3月15日

- (7) 東京都と相互連携に係る協定

ア 名称 東京都パートナーシップ宣誓制度及び調布市パートナーシップ宣誓制度に関する基本協定

イ 締結日 令和5年3月31日